

TAKE FREE
ご自由にお持ち下さい

社会福祉法人 恵総 濟生会 濟生会新潟第二病院

なでしこ cheers!

November

11
2017

頑張る人達とあなたへ声援を届ける
医療と健康のフリーマガジン

【チアーズ】

個々の”生活“の中で工夫する
すがんばり
糖尿病

治療

レ・シビ®
今月のわんふわーと

減塩

ミルク味噌汁

第2回 ホスピタリティ賞発表

入退職医師のご紹介

入院患者さん
嗜好アンケート結果発表

ミュージックイン済生会のお知らせ

〈レポート〉ちょいしお料理講座

〈レポート〉第72回 消化器外科学会

〈登録医訪問〉青山内科・眼科クリニック(西区)

〈職場訪問〉外来

スタッフリーコラム
医方人IHOFIN

11月は 糖尿病予防月間 11月14日は 世界糖尿病デー

さいせいかいにいがた



80

点キープを大切に！

糖尿病

患者さんを

チーム医療でサポート

50年間で約50倍に増えているという糖尿病患者数。

壮年期はもちろん近年は

若年層の患者さんも珍しくありません。

済生会新潟第二病院の糖尿病チームでは

どのように病気を捉え

どんなサポートを行っているのでしょうか。

11月14日の世界糖尿病デーに合わせ

チームの中から3名に

詳しいお話をお聞きしました。

桜井健一

管理栄養士

KENICHI SAKURAI

当院におけるチーム医療

医師

管理
栄養士

薬剤師

看護師

検査
技師

糖尿病
患者さんと
その家族

YOKO NISHIYAMA

西山陽子
糖尿病看護認定看護師



西山 一言で表すなら「生活に密着」した病気であり、付き合いの方なのだと思います。認定看護師として外来で糖尿病治療のご相談に応じますが、やはり大事なのは「その人の生活に合った取り組み方」を提案するということです。

鈴木 英語で「ペイシエンント・センター・アプローチ（※患者中心療法）」と言います。医師が処方した薬を飲んで治療するのが一般的ですが、糖尿病は薬を飲めば良くなるということではありません。食事や運動など、患者さん自身が頑張らないと改善しない。

だから、患者さんの家族構成や仕事、生活スタイルなどをチームで把握してベストな方法をアドバイスするよう心掛けています。

それぞれの生活の中での最善策を摸索して

——それぞれの専門分野から「糖尿病」についての考え方をお聞かせください。

桜井 私は、個々の患者さんの食事に関する栄養指導する立場ですが、もし自分が上手く実行できなかつたとしても否定はしません。個々の生活の中でさらなる工夫ができないか？といふことを探ります。例えば、一人暮らしの男性なら宅配サービスも良いと思いますし、夜間中心の仕事の方は食など。主食が多めの方ならご飯を少し残すだけでも違います。

鈴木 すべてにおいて共通していますね。栄養指導の場合「1日の摂取カロリーはこれ、何時にこのメニューを食べて」と一方的に伝えてダメ。患者さんの暮らしや背景を踏まえて、この人にはどういったやり方が良いのか？を一緒にになって考える。これが糖尿病治療の基本的な考え方です。

患者さん情報を全員で共有して全力支援

——済生会のチーム医療ではどのような連携をされていますか？

桜井 外来の診察がある日に、看護指導と栄養指導も受けられる仕組みになっています。私は25年前から糖尿病の食事を専門としていましたが、当時はまだ患者さんも少なく、重要視されていませんでした。年々患者さんが増えて注目されるようになった頃から、病院としても多職種で取り組む流れになりました。（※取り組みの詳細はP5参照）

西山 患者さんとしても、先生に伝えられない生活の話や本音を言える場（看護外来など）があるというのは、良いことだと思います。そんな些細な部分も私達が聞き取って、先生へ伝える。インスリン投与の必要があれば先生から振つてもらう。要是一人の患者さんを全職種でバックアップします。「糖尿病療養指導士」の資格を持つたプロフェッショナルが当院には11名いますから、安心して何でも、何度もご相談いただけます。

よほど悪化しない限りは、基本的に症状がないことが特徴。日本で糖尿病を強く疑われている人は、平成24年国民栄養調査で950万人、29年では1,000万人。

増加の原因としては、食事の変化（脂質が増えた）・車社会・ストレス社会が挙げられます。糖尿病患者は、正常な人と比べて男性で9歳、女性で13歳、短命であるというデータも出ています。糖尿病は、血糖・血圧・脂質をすべてコントロールすることがポイントです。

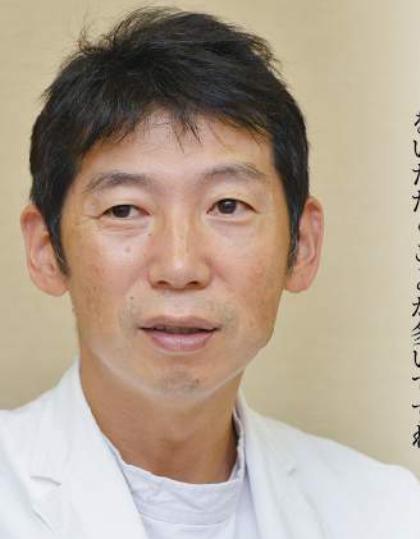
KATSUNORI SUZUKI

代謝・内分泌内科 部長
鈴木克典 医師



数値の上下だけに捉われず、長い目でつきあうこと

——これまでの診察・治療・教室開催などで印象的だったことはありますか？



桜井 看護外来で困ったことがあります。先生や栄養士などそれぞれの立場から意見をお聞きして、患者さんに解決策を伝えられた時にチーム医療のありがたさを感じました。私の場合は、患者さんの数値(検査値)よりも「経過」を大事にしてるので、やはり「どれだけがんばったか」が分かるエピソードをお聞きできるときは嬉しいですね。

鈴木 それは私も同じです。例えば、「先生からインスリンをやめて良いと言わされた」とか「薬が減った」など喜びの報告があつたときは何より。もちろん患者さん自身の努力の結果ですし、それぞれの職種での相乗効果でもあると思える瞬間です。

鈴木 栄養の面で言えば、病院の給食(食事)も彼らはとても努力しているます。カロリー計算だけでなく、素材や味付けなども工夫しているので、患者さんから「おいしい」とお褒めの言葉をいただくことが多いですね。



西山 糖尿病と「うまくつきあつていい」ということですよね。完治しました！という分かりやすい病気ではないので、長い目で、ゆっくりと。100点満点をずっと続けることは不可能なので、**80点をキープすること**を目標に。今の生活の範囲でできる限り、で良いんです。だから、普段の看護外来の中でもアメとムチを使い分けています(笑)

——患者さんやご家族、地域の皆さんにメッセージをお願いします。

桜井 旬の食べ物のお話になりますが、今の時期は柿がおいしいですよね。

鈴木 糖尿病治療の目標は、健康な人と変わらない日常生活の質(QOL)の維持、寿命の確保です。痛くもかゆくもない糖尿病を何のために通院するのか？それは「長生きをするための手段のひとつである」と私は考えています。

桜井 先ほど、給食のお話が出ましたがが「制限食」の中でも楽しく・おいしく食べていただきたいという気持ちです。好きなものを食べたいたい想いはみんな同じ。あれはダメ、これはダメといふのではなく、決められたカロリーの中で工夫すれば良いと思います。

鈴木 社会全体が高齢化になってしまって、認知症の人、虚弱な人も増えています。そうなると自己管理が上手くいかなくなってしまいます。核家族化により一人暮らしの方も多いですよね。いくら専門家がスキルを持って提案しても、良いシステムがあつても活かされないという問題もあります。これは糖尿病に限つたことではないと思いますが…。

西山 病院だけで終わらないこともあります。訪問看護、地域ディサービス、各施設のスタッフの方などの協力を得ることも必要です。

鈴木 郊外に行けばもつと大変ですよ。自分で運転できない方は、そもそも通院することが困難。高齢化が、さまざまなかな課題になっていますことは間違いないですね。

普段の何気ない積み重ねを大切に

——現在の課題、今後の展望などをお聞かせください。



4

——これまでの診察・治療・教室開催などで印象的だったことはありますか？

桜井 旬の食べ物のお話になりますが、今の時期は柿がおいしいですよね。でも柿は食べすぎに注意してください。果物は身体に良いから、とたくさん食べる方がいますが、1個約80カロリーなので1日1個が良いと思います。カロリーだけでなく、栄養バランスも大切。炭水化物、タンパク質、脂質を

バランスよく。普段の食事に気を付けることが、まずは糖尿病予防の第一歩です。

鈴木 1,000万人を超える糖尿病は、今や国民病です。しかし、このデータは医療機関に受診している約3／4の結果。あと約1／4の方(未受診)は、後々合併症を引き起こす場合があり、結果的に医療費もかかるしまう。糖尿病は、特別な病気ではありませんので、気になる方は気軽に健診・受診していただき、早期の対策・治療をおすすめしたいと思います。

西山 看護の視点からお伝えしたいのは「日々の積み重ね」。生活全般を考えながら、長続きする方法と一緒に考えましょう。せつから開始した治療を中断するのは残念なことです。毎日忙しいとは思いますが、困ったときは必要なときは私達がいます。糖尿病予備軍(境界型)の人には、今のうちに食事・運動・ストレスなど注意しながら生活習慣を見直してみてください。

外来糖尿病教室

なかなか入院する時間のない方へ、外来患者さん向けの教室を開いて各種コーチング。入院プログラムよりも短時間ですが、多職種が連携するシステムは同じです。

糖尿病 地域連携システム

病状の落ちていた患者さんが、普段は地域のクリニックに、年に一度済生会新潟第二病院を受診するシステムです。医師の診察の他に栄養指導と看護相談を受けます。

定例会開催

月に1回、多職種の糖尿病に携わる医療スタッフが集まってミーティング。ここで課題解決や今後の治療方針などを定めます。



入院糖尿病教室

糖尿病教室は、月～金曜日までの5日間を1サイクル(下図参照)として毎月2回開催しています。また糖尿病教育入院用クリニカルパスもあり、5日間の教室での集団指導の他に、看護師・管理栄養士・薬剤師による個人指導、各種合併症の検査、そして退院した後は、外来でのフォローアップまで継続して行っています。

1サイクル5日間の指導内容と担当者

月	問診と入院の説明 糖尿病と生活習慣病 入院中の検査と検査結果の見方	看護師 検診センター職員 臨床検査技師
火	糖尿病とは、糖尿病治療の目的 糖尿病についての談話 食事療法の基本 糖尿病の合併症	医師 医師 管理栄養士 医師
水	日常生活と外来で行う検査、シックデイ 主食の計量と本日の献立の説明 糖尿病の薬物療法と低血糖について 食品交換表の使い方	看護師 管理栄養士 薬剤師 管理栄養士
木	検査結果の見方と血糖コントロールの目標 糖尿病と歯の関係 器の大きさの違いによる主食の量について 運動療法 献立の立て方、外食、まとめとテスト	医師 歯科衛生士 管理栄養士 医師 管理栄養士
金	定期受診の必要性とフットケア 本日の献立の説明 総まとめ、質疑応答、意見交換	看護師 管理栄養士 医師、栄養士、看護師

糖尿病患者さんへの 多彩な取り組み

COLUMN

青い丸をモチーフにした「ブルーサークル」マークは、毎年11月14日「世界糖尿病デー」のキャンペーンに使われるシンボルマークです。糖尿病に関する国連決議が採択された翌年の2007年から使われ、世界中で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。

一人ひとりの療養生活に寄り添った看護を目指して

糖尿病の専門的知識、技術をもった看護師(糖尿病看護認定看護師・糖尿病療養指導士・院内認定看護師)が病棟・外来において、患者さんのサポートをしています。



糖尿病患者さんの生活に密着した看護を提供します。

糖尿病看護外来

糖尿病患者さんとご家族が、病状や生活スタイルなどに合わせて糖尿病とうまくお付き合いしていくよう支援する外来です。

対象・

当院通院中の糖尿病患者さんとそのご家族

内容・

- 糖尿病の療養生活上の相談、合併症予防のための指導
- インスリン自己注射、血糖自己測定などの自己管理の支援
- 足のトラブルを予防するための処置、フットケアに関する知識・技術の提供





あったか new 和食

減塩

ミルク味噌汁

おの味覚たっぷり♪



試食レビュー Review

牛乳が減塩に役立つとは
「乳和食」は「new和食」!
さつまいもが牛乳に
マッチしていて彩りも
良い一品です

one point memo

- 味噌の量は約半分で、コクのあるまろやかな
おいしい味噌汁に仕上がります。
- 牛乳は温めすぎると分離するので、ご注意ください。
和食に不足しがちなカルシウムを補うことができます。



milk
magic

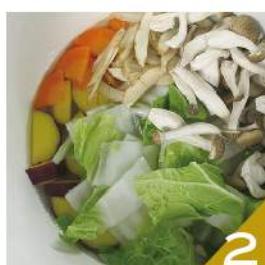
MILK

材料(2人分)

白菜(3cm幅に切る)	60g(1枚)
さつまいも(いちょう切り)	40g(2cm)
にんじん(半月切り)	20g(2cm)
しめじ(小房に分ける)	20g(1/6パック)
ごぼう(ささがき)	20g(2cm)
豚肉(3cm幅に切る)	40g
生姜(すりおろす)	4g(1かけ)
牛乳	80ml
だし汁	160ml
味噌	12g(小さじ2)
小ねぎ(小口切り)	1g

作り方

- ①鍋にだし汁、さつまいも、にんじんを加えて煮る。
- ②やわらかくなったら、白菜、しめじ、ごぼう、豚肉、生姜を加え、蓋をして弱火で10分程煮る。
- ③④に牛乳を加え、ふつふつしてきたら火を止め、味噌を加える。
- ④器に盛り付け、小ねぎを散らす。



ご意見箱について

- 患者さんからご意見やご要望をお寄せいただくために、ご意見箱を外来2箇所（1番おしゃらい窓口脇、B棟エレベータ脇のCT室待合付近）、B棟2階エレベーター前、及び、各病棟デイルームに設置しています。また、患者の声相談室（A棟1階）では、専任の医療ソーシャルワーカーが直接ご意見をお聴きしています。病院が少しでも利用しやすくなるよう取り組んでいますので、お気づきの点などありましたら何なりとお知らせください。

秋のイベント

Music In SAISEIKAI

ミュージックイン
済生会

入院患者さんだけでなく、どなたでも。
皆様のご来場をお待ちしております。

11/12(日)

14:00～15:00

正面玄関待合ホール

演者

ギターサークルドレミ

プログラム

1. コロブチカ（ロシア民謡）
 2. サラバンド（ヘンデル）
 3. 舟唄（メンデルスゾーン）
 4. 映画 ゴットファーザーより
「愛のテーマ」
 5. 映画 禁じられた遊びより
「愛のロマンス」
 6. 悲しい酒
 7. 月の沙漠
 8. 花嫁人形
 9. 砂山
 10. 里の秋（一緒に歌いましょう）
 11. 故郷（一緒に歌いましょう）
 12. 新潟市民歌「砂浜で」
- 全12曲（予定）



第2回 ホスピタリティ賞発表！

サービス向上委員会では、昨年12月からホスピタリティ賞を創設いたしました。これは日々の業務を通して『接遇が良く模範となっている職員』を投票するものです。この度、第2回の表彰が行われましたので、その内容についてお知らせいたします。

第2回 受賞者のご紹介

◎教育研修センター

中島 瑞穂さん



◎総合案内（午後）

今井 しづかさん



「HOSPITALITY」バッヂの贈呈



ホスピタリティ賞を受賞した職員には「HOSPITALITY（ホスピタリティ）」の文字と「なでしこ」の絵をあしらった“ピンバッヂ”を贈呈しています。



昨年のミュージックイン済生会の様子



スタッフ
リレーコラム



教育研修センター 副看護師長 中島 瑞穂

中島副看護師長からバトンタッチ
次回はこの人！

甘党つながりの北原先生は、いつも飘々としているながら、手術中は熱く後輩指導をしている姿は尊敬します。場を和ませ、私たち看護師が委縮しないように気を遣ってくれるのも北原先生の素晴らしいところです。
骨が折れたらお願いします！

整形外科・医師 北原 洋 先生

Next!



IHO IN

医芳人 NO MUSIC NO LIFE

私たちの日常は音で溢れていますか？色々な音の中で過ごすと、音にも感情があるように聞こえます。急いでいる音、怒っている音、うきうきした音。音に囲まれて過ごすことは心地良く、明けても暮れても音楽を聴いています。嬉しい時、悲しい時、つらい時、楽しい時、いつでも音楽が心を救ってくれます。歌を歌ったり楽器を奏でたりする事も好きです。楽器は特に打楽器が好きで、小学校の音楽会でも打楽器ばかり立候補していました。中学高校はバンドブームだったということも手伝って、バンドを組んで楽しく歌っていました。歌って踊れる看護師になりたいと思ったのもこの頃でした。歌って踊れる看護師を目指すためにも、豊かな生活を送るためにも私の人生に音楽はなくてはならないと強く思います。

NO MUSIC NO LIFE !



| 入退職医師のご紹介 |

新任医師

2017年10月付けで2名の医師が着任しました。



外科
角田 知行

【専門分野】
消化器、一般外科

患者さん本位の安全で
安心できる医療を提供
できるよう努力していき
ます。



外科
相馬 大輝

【専門分野】
消化器外科

病気の予防、診断、治療
を通して、患者さんが健
康な生活を送るお手伝
いができるればと思います。

退職医師

2017年9月末をもって2名の医師が当院を退職いたしました。

外科

仲野 哲矢／大溪 隆弘

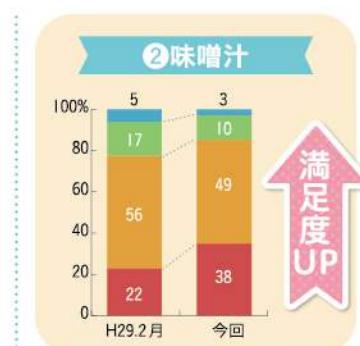
入院患者さん 嗜好アンケート結果発表

栄養科では、入院患者の皆さんに喜ばれるおいしい給食を作るために嗜好調査を行っています。今回は平成29年9月7日に入院の患者さんで、普通食を食べた方(男性46人、女性48人)にご協力をいただきました。その結果をご報告いたします。



給食の満足度チェック

■満足 ■普通 ■不満 ■無記入



今回の調査を前回と比較すると①ご飯の満足度は大きく変化がありませんでした。

②味噌汁は、「満足」と答えた方の割合が約2倍に増加し、「不満」の割合が減少しました。過去のCheers!にもご報告いたしましたが、約1年かけて味噌汁の見直しを図りました。大きくは味噌汁用のだしを変更したことが、今回の高評価につながったと考えています。

③おかずの満足度は、味噌汁同様「満足」と答えた方の割合が増加しましたが、一方「不満」もわずかに増加していました。「不満」の理由として「薄い」と意見をいただきました。限られた塩分の中でもおいしいと感じてもらえるよう、今後も献立や調理法を考案していきたいと思います。

④全体の満足度は、前回よりも「満足」の割合が増加しました。味噌汁とおかずの満足度が上がったことが要因と考えます。

給食に関する意見や要望等も多くいただきました。

- サラダのドレッシングを別にして欲しい
- 見た目でかなり食欲がかわるので、できる限りの工夫を期待します。献立には力を入れて欲しい。全体的にはおいしいです
- 何度か入院していますが、ごはん、おかず共に美味しくなった気がします
- いろいろな好みのある人のメニューをまとめるのは大変な事だと思います。感謝して食事をしたいと思っております

栄養面はもちろん院内にて過ごされる皆さんに季節を感じてもらえるよう献立を作成しておりますが、ご意見をもとに今後も更なる工夫と努力を続けて参りたいと思います。また、感謝の言葉をいただけることはとても励みになります。今後も安心・安全で美味しい給食の提供を目指していきます。

アンケートにご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

おいしかった給食



男性が食べたい給食



女性が食べたい給食





米パン粉deカリぶり海老かつ、トマトライスと
かぼちゃのポタージュスープが当日のメニュー。
右のQRコードからメニューをご覧になれます。



皆さんはご自身の塩分摂取量がどのくらいかご存知ですか？栄養科では、新潟市保健所の食の安全推進課と共同で9月5日新潟市食育・花育センターにて、一般市民の皆様を対象に「病院給食のプロに学ぶちょいしお料理講座」を開催しました。

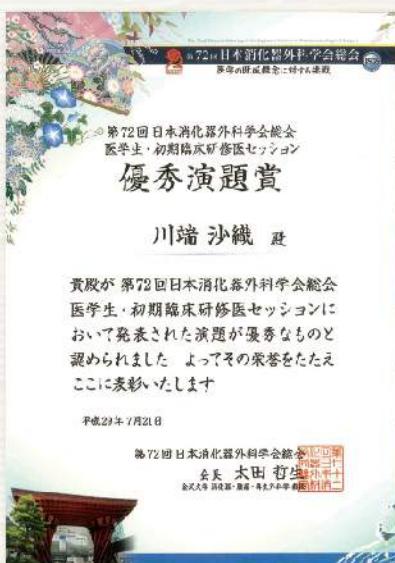
（栄養科 治田 麻理子）

27名の参加者の皆さんには、色々とどりのエプロンを身にまとい、新潟県作成の「塩の摂り過ぎ度チェックシート」で自身の塩分摂取量を確認、さらに食塩含浸濾紙を舌にのせ、塩辛さの比較実習、そして調理の説明にも熱心に耳を傾け、7班に分かれ調理実習の開始です。

皆さんも一緒に参加して、各自の食生活を見直す機会になりました。この機会に、新潟市保健所の食の安全推進課と共同で9月5日新潟市食育・花育センターにて、一般市民の皆様を対象に「病院給食のプロに学ぶちょいしお料理講座」を開催しました。

ちょいしお料理で 塩分摂取量を調整

病院給食のプロに学ぶ
ちょいしお料理講座
2017.9.5(火)



今年7月末に金沢で開催された「第72回消化器外科学会」に参加してきました。会場は「金沢もてなしドーム」周辺(東京オリンピック誘

消化器外科学会にて 表彰されました

第72回 消化器外科学会
2017.7.20(木)-22(土)

致で「おもてなし」が話題になりましたが、それよりもずっと前にできたそうです)の駅前にある音楽堂をメイン会場として行わされました。今回の発表は「当院で亡くなられた胃がん患者さんの、最後の半年間に必要とした医療費」についてです。昨年の米国医師会雑誌に『先進7か国でがんで亡くなつた方の死亡前6か月間の医療費』について掲載されていたのですが、今回の検討から当院の胃がん患者さんは、日本以外の先進7か国以上に、高い医療費が投入されていることが解りました。とりわけ入院治療期間が長く、抗がん剤などの高額な薬剤を使用した場合に医療費は跳ね上がりますが、患者さんそれぞれの複雑な背景から主だった因子を突き止めるることは困難でした。

座長の先生からは、医療費といった面白い視点からの検討と評していただき、懇親会の最後に行われた優秀演題賞授賞式では『メディカルスタッフ、研修医セッション、優秀演題賞』をいただくことができました。さまざまな催しや金沢の美味しい名物も堪能することができ、学会発表での受賞含め貴重な体験となりました。ご指導いただいた先生方やご協力いただいた皆さんに心より感謝します。

(病歴室 川端 沙織)

おじゃまします/
医療連携のパートナー

登録医訪問

一般内科・循環器内科・眼科

青山内科・眼科クリニック

はじめまして。私共「青山内科・眼科クリニック」は2012年10月に西区青山に開院しました。内科・循環器内科・眼科を専門としており、近隣の方のみならず遠方からも数多くの方々に来院しております。

私共のクリニックでは高血圧や脂質異常症、糖尿病の治療など、生活习惯病の管理を得意としております。このような生活習慣病は全身の血管の老化(動脈硬化)を進行させ心血管病の原因となり得ます。が、当クリニックではこのような心臓や血管の病気の診断・治療・予防に力を入れており、生活習慣病の管理とあわせて専門的な視点で診療をおこなっています。さらには眼科も併設しておりますので、内科とあわせて一緒に通院できます。



はじめまして。私共「青山内科・眼科クリニック」は2012年10月に西区青山に開院しました。内科・循環器内科・眼科を専門としており、近隣の方のみならず遠方からも数多くの方々に来院して頂いております。

当院は済生会新潟第一病院と地域医療連携体制をとっております。病状が落ち着いて、かかりつけ医をお探しであればいつでもご相談下さい。

小澤
武文
院長



025(233)0099

〒950-2002
新潟市西区青山4-1-28
FAX: 025(231)7778

<http://aoyama-naikaganka.com>

院長/小澤 武文、医師/小澤 由美

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	-
15:00~18:00	●	●	-	●	▲	-	-

▲眼科の診療はございません。



外来



(外来看護師 清水千香子・高澤彩子)

また昨年度から、長い待ち時間となる中で少しでも患者さんに気持ちよく診療を受けてもらえるよう、看護師や医師クラーク、受付スタッフとともに外来の接遇について考え、取り組んでいます。これからも、患者さんの立場に立ち、信頼される看護が提供できるように努力して参りますのでよろしくお願ひ致します。

医療の進歩により、今まで入院で行っていた治療を外来で行う事が可能な時代となりました。外来看護師は、診察や検査の介助、検査の説明を行うのはもちろんのこと、患者さんが病気を抱えながらも安心して在宅療養が行えるよう、患者さんに寄り添いながら諸相談を受け、必要な情報提供をするなど療養の支援をしてています。

CHEERS VISIT
院内でがんばるスタッフがずらり

職場訪問



こころ躍る
毎日を。

APITA



アピタ新潟西店 電話 025-201-1711

新潟市西区小新5丁目7番21号

毎週火曜日は火曜特売!!

毎週日曜日は UCSカード ユニコカード お支払で ポイント2倍デー!!

毎月19・20日は UCSカード ユニコカード または での
お支払いで、さらに 5%OFF!!

*食料品売場(日用品・ペット用品含む)・A to Z化粧品コーナー・カウンセリング化粧品コーナー・ゲーム機本体及び専門店は除外となります。
*当日、UCSカードまたはユニコカード入会のお客様も5%OFFが受けられます。

11月8日(水)、9日(木)は「割引祭」、11月23日(木)~26日(日)は「プライムフェスティバル」を開催します。



大町調剤薬局グループ
保険調剤
にしむら
薬局

950-1104 新潟市西区寺地453-2(おくすりタウン内)
TEL:025-234-3066/FAX:025-234-3067
営業時間:AM9:00~PM5:30 定休日:土曜・日曜・祝祭日



薬剤師の在宅訪問を行っております



当社ファーマみらいでは無菌設備があり
注射・点滴等の無菌製剤も取り扱っております

新潟県内
64店舗
展開



全快堂薬局 寺地店

済生会新潟第二病院
正面玄関を出すぐ

営業時間
定休日

月曜日~金曜日/9:00~18:30
土曜・日曜・祝日/休局となります



株式会社ファーマみらい

地域医療支援病院 臨床研修病院 災害拠点病院 赤ちゃんにやさしい病院

社会福祉法人 恩賜 済生会 新潟第二病院

〒950-1104 新潟市西区寺地280-7 TEL.025-233-6161(代) FAX.025-233-8880

なでしこ
Cheers!

当院HPよりバックナンバーも
ご覧いただけます。

医療連携機関マップ
<http://saiseikaidaini-renkei.jp>



病院ホームページ
<http://www.ngt.saiseikai.or.jp>



こちらも
注目



「済生会新潟第二病院」のfacebook. 好評稼働中!